

伊豆の国市から、医療・福祉・介護に携わる皆様と共有したい情報を発信!



内容等変更の可能性がありますので、
開催につきましては、各主催者にお問い合わせ下さい。



今月の1枚

「社会を明るくする運動」

葦山反射炉ライトアップ

7月は、「社会を明るくする運動～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～」強化月間でした。
7月7日から7月17日まで、葦山反射炉を更生保護のイメージカラーである黄色にライトアップしました。

●“社会を明るくする運動”とは?
“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。令和5年で73回目を迎えます。

インフォメーション

●児童扶養手当のお知らせ

8月は現況届の提出月です。対象者には、7月下旬～8月上旬に書類を郵送します。期限内に申請書に必要書類を添えてご提出ください。

提出期限:8月1日(火)～31日(木)

問合せ:こども家庭課(0558-76-8008)

●物価高騰対策緊急生活支援金(低所得世帯への3万円給付)

物価高騰の負担感が大きい低所得世帯への負担を軽減するための緊急支援として、給付金を支給します。伊豆の国市独自の支援として、非課税世帯だけでなく、住民税均等割のみ課税世帯(所得割が非課税)や令和5年1月以降に家計が急変して非課税相当の収入となった世帯へも、支給対象を拡大します。

申請方法:住民税非課税世帯、均等割のみ課税世帯のうち支給のお知らせが届いた世帯は、手続き不要。支給要件確認書が届いた場合は、郵送またはオンライン申請が必要です。家計急変世帯は、10月31日までに郵送または窓口に必要な書類を添えてご提出ください。

申請先:社会福祉課

問合せ:伊豆の国市物価高騰対策緊急生活支援金コールセンター(090-5213-4249)

※土日祝を除く9月30日まで設置。

日	時間	イベント名	場所	主催
10	16:00	相談支援事業所部会	大仁庁舎 第3会議室	障がい福祉課
	17:00			0558-76-8007
木	内容	事例検討		参加 不可
21	13:30	介護の会 〈介護は笑顔と工夫と仲間で〉	葦山福祉・ 保健センター	社会福祉協議会
	15:00			055-949-5818
月	内容	近況報告、おしゃべり		参加 歓迎
21	19:00	医療と福祉の多職種勉強会	Zoomにて 参加可	伊豆保健医療センター
	20:00			0558-76-0111
月	内容	私/私の職場/私の職種による「まちづくり」の取り組み		参加 可能
15	14:30	認知症地域支援推進員連絡会/ 認知症初期集中支援チーム員会議	大仁庁舎 第1会議室	長寿介護課
	16:30			0558-76-8010
火	内容	9月開催認知症サポーター養成講座について/対象者の選定、支援方針の検討		参加 不可
24	10:00	就労部会	大仁庁舎 第3会議室	障がい福祉課
	12:00			0558-76-8007
木	内容	障がい者週間啓発活動について		参加 不可
24	16:00	相談支援事業所部会	大仁庁舎 第3会議室	障がい福祉課
	17:00			0558-76-8007
木	内容	居住支援法人の活動について		参加 不可
28	13:30	災害時リスクマネジメント研修	葦山福祉・ 保健センター	社会福祉協議会
	16:00			055-949-5818
月	内容	災害時リスクアセスメントシート作成について グループワーク		参加 要申込

熱中症にご注意を!

高齢者など「熱中症弱者」への見守り・声かけや、熱中症の危険度を示す「暑さ指数」や「熱中症警戒アラート」を活用し、エアコンの適切な利用、こまめな水分・塩分補給など熱中症を防ぐ行動をお願いします。

食品衛生月間

8月は「食品衛生月間」です。高温・多湿な夏場は、O-（オー）157やサルモネラ属菌などの様々な細菌による食中毒が発生しやすい時期になります。食中毒の原因となる細菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」という食中毒予防3原則に注意しましょう。

研修会・会議等 実施報告

会議名	認知症マフ勉強会 伊豆の国市で認知症マフを広めよう！		
日時	2023/7/15	場所	大仁庁舎 第1・2会議室
参加者	73名	会場：39人 ZOOM（ハイブリット開催）：34人	
内容	認知症マフについて学ぶ		
<p>朝日新聞厚生文化事業団大阪事務所の森田様から、マフの正しい知識について学び、“マフを作成”している行くべ〜の皆様と、“マフに飾り付け”をしている田方農業高等学校ライフデザイン科の皆様から、制作活動についてと安全に使用できる制作のポイントを教えていただきました。</p> <p>また“マフを必要とする人に届けている”順天堂大学医学部附属静岡病院の古屋様、社会福祉協議会のモロイ様、大仁地域包括支援センターの綾部様から、マフを活用した実際の様子を発表していただきました。</p> <p>各段階で活動している方々からのお話が聞け、多くの参加者から「勉強になった」「自分の所でも取り入れたい」という声がありました。</p>			
長寿介護課		担当	芦澤

会議名	壮年熟期が活躍するいきいき長寿社会づくり 事業『夏の星空観賞会』		
日時	2023/7/23	場所	昼：月光天文台（函南） 夜：野外活動センター
参加者	昼：25名 夜：28名	名	
内容	星空についての勉強会と夏の夜空の星空観賞		
<p>静岡県では、66歳から76歳を『壮年熟期』（アクティブシニア）と位置付け、いくつになっても役割や出番があり、生きがいを持って暮らすことのできる社会の実現を目指しています。今回リアルアクティブシニアの市民ボランティアの方々と、『星空』をキーワードとして企画を考え、準備・実施に至りました。いろんな年代の方々に参加していただくことで、『星空』という共通の趣味の下、新たな繋がりが生まれることを期待しています。</p>			
長寿介護課		担当	岩田



医療と福祉の多職種勉強会 (6月19日 開催報告)



伊豆保健医療センター 清水医師 趣旨説明



グループワークの様子



プレーゲおおひと 深沢施設長 講話

第12回医療と福祉の多職種勉強会は「災害に強い地域づくりのためのコミュニティソーシャルワーク研修/グループワーク/まちづくり活動の進捗報告」をテーマに、今回は集合型で開催しました。

8月30日から9月5日までは防災週間!!9月3日(日)は総合防災訓練です。

それぞれの家庭でも、家具の固定や食料の備蓄、避難方法の確認などの防災対策を実施し、大きな災害に向けた備えをしっかりとっておきましょう。

